

2024.11.28 (木)
第21回例会
(通算3783回)

2024-2025年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副会長 吉田 英一
幹事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2024-2025年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025年度
R1会長 ステファニー・A.アーチック
第2500地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西RC)

本日のプログラム 年次総会 (理事会)

次週例会 講師例会「様々な困難を抱えた青少年への支援～自立援助ホームの事業」(プログラム委員会)

- ロータリーソング：それこそロータリー ■ ソングリーダー：小林 祐介君
- 会員数 105名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 高橋 直人会長

皆さん、こんにちは。先日、寒くなってきたので衣替えをしておりました。その時に見つけた数十年前に購入したカシミアセーターの話したいと思います。



皆さんもお持ちだと思いますが、カシミア製品はカシミアヤギの毛です。繊維は細かく柔らかく、光沢があり保湿性に優れています。産毛はカシミア1頭から150gから200gしか取れないため、希少価値が高く、極めて高価になります。セーター1枚にカシミア4頭分、コート1着にはカシミア30頭分が必要と言われております。価格が上がるのも納得できます。最近はユニクロでも取り扱いがありますが、そちらの製品は含みませんのでよろしくお願いいたします。

そこで、私の数十年物のカシミアセーターですが、月日が経ってもクリーニングを続けることにより柔らかく、また光沢が出て素晴らしい表情になっていると感じています。

次に、大変貴重価値の高いビキューナについて話します。生息地はエクアドルからアルゼンチンにかけての海拔6000m以上というアンデス山脈の高地に生息しています。富士山が海拔3776mなので約倍の高さに生息しているというものですから想像の範疇を超えています。しかし、過酷な環境だからこそ美しく全て

の人を魅了する毛が育つのです。

ちなみに、コート1着の金額は200万円以上と言われております。もちろん、私はクリーニングをしたことはありますが、持っておりません。

時代の流れとともに人工的に様々な繊維が作られて繊維の配合も様々です。クリーニング方法にも考えさせられる商品も多々あります。ですが、このような天然素材は生き続けているなど毎年思います。

皆さまもぜひ、天然素材、衣類をクリーニングし続けて自分だけのカシミア、ビキューナに育てていただければと思います。

クリーニングの際には、当クリーニング店をよろしくお願ひします。本日のあいさつとします。ありがとうございました。本日も楽しい例会にしましょう。

幹事報告 東堂 光春幹事

皆さん、こんにちは。藤井敬亮会員から書籍の贈呈があります。ご本人は出張中のため欠席されておりますが、ご紹介していただきたいとのことですのでご紹介します。

先日、かねてより書き調べていた拙稿を出版いたしました。内容は大成寺の歴史、発見した江戸時代の仏具の詳細、それと両方に通底する神社の祭神について、という全く異なる3点が収録されています。主に江戸から明治にかけての釧路の歴史を背景として一般の釧路史誌には決して記されない内容となっております。

日ごろからお世話になっている釧路ロータリーの諸先輩方に僭越ながら贈呈させていただきたいと思いま

す。元々、人に読ませる目的で書いたものではないので非常に読みにくく、限定的で専門的な文章ですが、ご興味のある方はぜひご拝読いただけたらと思います。

ということで書籍をホワイトボードの棚に積んでおりますのでご興味のある方はお帰りの際にお持ち帰り下さい。

■本日のプログラム■ 年次総会

それでは、これより 2024-2025 年度年次総会を開会します。釧路ロータリークラブ細則第 4 条第 1 節により、議長は高橋会長、お願いいたします。

議長 高橋 直人会長

不慣れですが議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

また、円滑な議事進行へのご協力をよろしくお願いいたします。

それでは釧路ロータリークラブ細則第 5 条第 1 節、および 10 月 17 日にご承認いただきました日程変更に基づきまして年次総会を始めます。

はじめに、定足数の確認と本日の出席状況について報告をお願いいたします。

司会

現時点の会員総数は 105 名、本日の出席者は 53 名です。従いまして、釧路ロータリークラブ細則第 1 条の 5 に基づき会員総数の三分の一の定足数の 35 名を満たしておりますので本総会が成立することをご報告いたします。

議長 高橋 直人会長

ありがとうございます。本日の年次総会は成立することが報告されました。

次に、議題の確認を行います。本日の議題は 3 点です。第 1 号議案、2025-2026 年度釧路ロータリークラブ役員・理事の選挙について。第 2 号議案、慶弔既定の一部修正について。第 3 号議案、前年度の財務報告及び現年度の収入と収支を含む中間報告。第 4 号議案でその他となりますが、その他をお持ちの方はいらっしゃるでしょうか。なければ、第 4 号議案その他は削除いたします。

それでは、第 1 号議案、2025-2026 年度釧路ロータリークラブ役員・理事の選挙について進めさせていただきます。釧路ロータリークラブ細則第 3 条第 1 節に基づき、10 月 24 日に次年度役員及び理事の選挙を報告し、立候補者を募りましたが 11 月 7 日の立候補締め切りまでに申し出がございませんでした。従い

して指名委員会を設置し、11 月 8 日に開催した指名委員会において推挙する候補者を決定いたしました。なお、メンバーは委員長が私、委員が後藤直前会長、荒井会長エレクト、吉田副会長、東堂幹事の 5 名です。はじめに、次々年度会長候補者を私から発表いたします。その後、次年度理事候補者を荒井エレクトから発表いたします。

それでは、次々年度会長候補者を発表いたします。指名委員会において満場一致で決定した工藤彦夫君を 2026-2027 年度会長に推挙いたします。

工藤彦夫君は 2001 年 12 月 6 日に入会以来、23 年に亘りこれまで、2017-2018 年度に副会長を歴任され、並びに三役の理事も経験されております。釧路クラブでの各種事業における実行委員会でも要職を務めあげ、クラブへの多大な貢献も皆さんが知るところでもあります。

以上の点を踏まえ、人格、経歴ともに素晴らしい人材と判断し、推挙させていただくことが決定いたしました。皆さまの満場の拍手をもってご承認いただければと思います。

(拍手)

ありがとうございます。全会一致の承認とさせていただきます。

それでは、会長ノミニーとなりました工藤彦夫君、ご挨拶をお願いいたします。

ご挨拶 工藤 彦夫会長ノミニー



皆さん、こんにちは。ご承認、ありがとうございます。ただ、妻にはこのことを話していないので、妻の承認がいただけるかどうかはこれから

の問題です。

先般、高橋会長からお話をいただきまして、67 歳になるので最近はおちこちが痛いし、目も見えないし、物覚えが悪いのでどうしようかなと思った時に、石田さんに「やらない人はできない理由から考えるのだ」と言われたのを思い出して、今回は少し頑張ってみようかと思って、お話をお受けいたしました。

当然、90 周年ということで、いろいろこれから皆さんからご意見を聞きながら進めて行くところですが、個人的な意見ですが、大切なのはメンバーが楽しむこと、お祝いすること。そして誰とお祝いするかが一番大切ではないかと。対外的な事業のこともありますが、僕はこれが一番ではないかと思っております。この後、実行委員長を決めますけれども、実行委員長には、その周年が成功したら僕のお陰で、失敗したらお前のせいだと。これはサラリーマンの基本の基本を教えない

から進めて行きたいと思えます。
また、少し失言が多いのでこれからは十分に注意して。
これからは頑張ってください、皆さまのご協力を
よろしくお願いいたします。以上です。

議長 高橋 直人会長

工藤会長ノミニー、ありがとうございました。
続きまして、2025-2026 年度の理事候補者について、
荒井会長エレクトより発表をお願いいたします。

2025-2026 年度理事候補者発表

荒井 剛会長エレクト

皆さん、こんにちは。
2025-2026 年度理
事候補者の発表をさ
せていただきます。
お名前を呼びますの
で、呼ばれた方はそ
の場でご起立をお願
いいたします。



副会長・理事・池田
一己君、幹事・理事・
横田英喜君、S A A・
理事・杉村莊平君、
会計・理事・樋口貴
広君、直前会長・理
事・高橋直人君、会
長エレクト・理事・工藤彦夫君、クラブ運営委員会大
委員長・理事・佐藤貴之君、クラブ広報会員増強委員
会大委員長・理事・石井孝行君、奉仕プロジェクト委
員会大委員長・理事・松井聖治君、ロータリー財団・
奨学推進委員長大委員長・理事・舟木博君、そして私、
会長を務めます荒井でございます。
以上、11名の理事候補者を推挙させていただきます。
ご審議のほどをよろしくお願いいたします。

議長 高橋 直人会長

ありがとうございます。発表がありました次年度理事
につきまして、皆さまの拍手をもってご承認いただ
ければと思います。

(拍手)

ありがとうございます。全会一致のご承認とさせてい
ただきます。ありがとうございました。それでは荒井
会長エレクト、ご挨拶をお願いいたします。

ご挨拶 荒井 剛会長エレクト

ご承認いただきまして誠にありがとうございます。
昨年の年次総会において会長ノミニーとしてご承認い
ただきまして早くも1年が経ちました。本日新たに、
理事候補者を推挙させていただきます理事候補者を

承認していただきました。また昨年と違った重みを感じ
ているところです。

歴史と伝統のある釧路ロータリークラブの誇りを持っ
て、また、その名を汚さぬように会長として次年度の
一年間、精一杯務める所存ですのでご指導ご鞭撻の程、
またご支援の程、どうかよろしくお願いいたします。

議長 高橋 直人会長

ありがとうございました。続いて第2号議案に移りま
す。

第2号議案、慶弔規定の一部修正についてです。この
度、慶弔規定の第5条、弔辞の4項に記載の会員の逝
去、会員の配偶者の逝去、会員の一等親の家族の逝去、
いずれの場合も会長名と会員名同名にて弔電を送り、
とありますが別紙の弔電の欄には、会員以外の配偶者、
会員の一等親の親族には斜線が引いており、文言と別
紙に相違があることが判明し、この別紙の修正をさせ
ていただきたく承認をお願いいたします。

皆さまの拍手をもって承認いただければと思います
が、いかがでしょうか。

(拍手)

ご承認いただいたことと致します。

続けて、第3号議案に移ります。

第3号議案、前年度の財務報告及び現年度の収入と
収支を含む中間報告について、まず前年度の財務報告
を後藤公貴直前会長よりお願いいたします。

前年度財務報告 2023-2024 年度会長

後藤 公貴直前会長

ご無沙汰をしており
ます。後藤です。
私から一般会計の決
算報告に関する皆さ
まへのお礼とお詫
び、そして本日まで
の経緯をお話させて
いただきたいと思
います。



昨年度、私ども理事を中心にこのクラブの活動・運営
に多大なるご協力ご理解、またご尽力を賜りました皆
さまに高い席からですが改めて心より感謝を申し上げ
たいと思います。

そして、お詫びが1点です。先週、皆さまのパーソ
ナルボックスに昨年度の事業活動報告書を入れさせて
いただきました。例年ですと8月もしくは9月にこの事
業報告書を皆さまにご提示配布をすることが通常では
ありますが、大変遅い時期の配布になったことをお詫
びさせていただきます。

また、付随して決算報告までの経過です。今まで私た
ちの決算は、アッセンブリーやこの決算でも分かりに

くいと感じられた方も多いと思っておりました。私が昨年の年度初めに、誰が見ても「そういうことにお金が使われているのだ」「今これだけのお金が私たちの元にプールされているのだ」と、より分かりやすい形で皆さまにご提示できないかと三役を中心に話し合いを重ねてまいりました。

そして、昨年度の最終理事会、そして本年度 11 月の理事会において、皆さまにご提示している決算報告書をご提示させていただいて、変更すべき点は変更して行く、改革すべきは改革をして行くことでご了承を賜りまして本日に至っております。

少々前置きがながくなりました。この後は昨年度の決算報告の詳細については昨年度幹事・佐藤より、そしてどのような変更点を加えたのか、またこの先、この変更を基にどう経理が進んで行くのかを昨年度の会計監査を務めていただき、わがクラブの顧問先でもあります甲賀伸彦君に説明をしていただければと思います。

最後に私から、本年度の余剰金について説明させていただきます。本年度は 118 万円の余剰金が発生いたしました。その中で 30 万円を嵯峨記念育英会に寄付させていただき、残りの 88 万円を周年積立基金に積み立てをさせていただき決定をさせていただいております。事由につきましては、ご覧いただきましたとおり、また工藤ノミニーからご説明がありましたとおり 3 年後に 90 周年、13 年後には 100 周年をわがクラブは迎えます。現時点で 8 百数十万円のお金がありますが、これまでの経緯としてこの金額ではなかなか難しいのではないかと私自身が判断させていただいて、昨年度の余剰金の大半を周年の積立金に移行させていただこうと判断させていただきましてことをご報告させていただきます。

佐藤昨年度幹事、甲賀君からの説明の後、不明な点は質疑応答にてお答えをさせていただき流れてさせていただきます。皆さまにはお付き合いをお願いいたします。

前年度財務報告 2023-2024 年度幹事佐藤 貴之君

皆さま、こんにちは。前年度幹事、そして次年度理事予定者の佐藤です。

後藤年度のクラブ財政報告をさせていただきます。自身はこちらの 24 ページ・25 ページに記載されております。テーブルには皆さま分はありませんが、拡大コピーしたものが何枚かありますのでご覧ください。資産の内訳についてからご説明させていただきます。一般会計の資産内訳・積立金の内訳です。大きく変わっている所ですが、備考欄の計上漏れ・繰越金修正等の記載があります。その金額がこの間、出て来て修正した数字になります。この数字、前年度繰越金を修正したうえで、今年度の次年度繰越金として計上しており

ます。

釧路ロータリークラブ周年積立金が 8,642,500 円。ガバナー事務局運営協力金は今年度集めてはございませんが計上漏れがありまして 4,862,237 円。姉妹クラブ交流積立金も計上漏れで 3,816,753 円。特別対策基金は寄付をして減っています。また、ガバナー補佐運営協力積立金も繰越修正として 194,000 円です。ニコニコ献金は今年度 537,000 円の寄付がありましたので、これは 2 年後の雑収入として計上して行きたいと思えます。

収入の部です。後藤年度の当初は 97 名でスタートしました。当初の予算収入は 27,243,000 円と見積もっておりましたが、会員増強のお陰で 12 名の方が入会されています。最終的な収入合計は、30,575,843 円となりました。

支出の部です。25 ページです。コピーは裏面となります。R I 人頭分担金や寄付など、当初見積もったロータリーレートが 136 円でした。実績として 7 月上旬・上期は 145 円、1 月下旬が 141 円となり、この予算と実績となっております。

クラブ内の内訳は、全体的に少しずつ予算を上回る実績なりましたが、各委員会などに経費を抑えてもらって、このような実績となっております。

また、目につくところとして、予算が 0 なのに実績が計上されている所があります。これは、新たに項目を増やしたことで、予算を立てた時には項目がなかったとご認識いただければと思います。

下の 5 行目、1,180,160 円が単年度の繰越金となります。先ほど後藤直前会長からありましたが、30 万円を嵯峨、88 万円を釧路クラブの積立金としております。

最後、支出の 2 行目です。ここに記載漏れ 200 万円の項目があります。特別損失も 284,845 円となっております。これも先ほどと同様で記載漏れの金額を前年の繰越金に合わせて修正しております。

以上、簡単ですが前年度の財務報告とさせていただきます。ありがとうございます。

前年度会計監査 甲賀 伸彦君



後藤年度の会計監査の甲賀です。会長が申したいとおあり、会長の年度で分かりづらい決算書の見方を変えて行きたいという想いがありまして、副会長の樋口さんには過去 10 年程を紐解いていただきました。私は一応、プロの職業会計人から見ても樋口さんの仕事はとても素晴らしく、皆さまの会社にも監事設置会社として監査役が必要な方がたく

さんいると思います。いま、監査役のなり手がいなくて、僕からはその適任者は樋口さんであることをお伝えして、この話を進めさせていただきます。監査報告書もお渡しいただければと思います。

まず、変更点です。聞いたことがある言葉だと思えますが、現金が動いた都度その年度で計算する方法の現金主義と、発生の事実に合わせて経理する方法があります。釧路クラブは長らく現金主義を使っていたのですが、昨今の透明性、あるいは持続可能などということ考えると、その年度に発生したものを計上すべきものだというを基に変更しています。

24 ページを見ると、前年度の繰越金、あるいは次年度繰越金がありますが、顕著なものとして上から7行目に未収金があります。今回は「0 (会費)」と書いていたのですが、今まではその年度の中で会費が納められていない場合がたまにありました。次年度の会費収入にしているのが実際でした。高橋年度からは、6月30日までにお支払いいただけない方については、その金額を載せるとともに、名前は載せなくていいでしょうが「会費の未収がある」ことを表現するのが皆さまからお預かりしているお金を管理する者として必要だとして載せていただきます。

あるいは、未払いについても、年度が終わっても、ホテル代とかクリーニングとか「後で来るもの」があったりしますので、それらも未払いとしましょうというのが今回からのルールになります。

次に、積立金です。積立金の実際の預金等と積立金内訳、前年度、多少数字がずれているのをご確認いただけたらと思います。そこも、いま何のためにどのくらい、どこの銀行に積んでいるかが分かりにくかったので、積み立てのニコニコ以外を全部まとめました。次年度繰越金の合計額 2,100 万円と次年度繰越金の積立金の内訳も合う形になりましたので、後藤直前会長が言っていたとおり、90 周年に向けての事業の積み立てが 860 万円ではないのでしょうか、工藤年度の時に苦むのではないかが懸念されていましたが、皆さんでどうして行かれるか今からご検討をいただければというのが後藤直前会長の想いだったということでございます。

積立金で繰越修正とか計上漏れというのがあります。これも、年度ごとの会長、あるいは年度ごとのキャビネットで作っておりますので、その引継ぎをこうしたいと言っているのですが、実際に積立金になっていなかったとかのズレです。お金が無くなったということではありませんのでご心配なさらず、ということをご報告します。

次のページです。収入の部はいいとして、下から5行目に支出合計があります。当期収支差額、ここでプラスが出ています。1,180,160 円、これが、後藤年度が頑張って残した、本来であれば運転資金として相当

ありますので、残す必要はありませんがマイナスの決算には絶対にしたくないという想いがありましたので、この形になって育英会さん、90 周年に振り替えたいという想いでその年度の意志でこれが決まりました。

最終的には収支差額で 11,000,00 円が残っているので、この金額が前のページの一般会計の次期年度繰越金とピッタリ合っていることが大切なこととなります。縦・横・斜めが合っています。

下から2行目で、記載漏れは先ほどの振り替えしてなかったものですが、過去87年の歴史の中で、現金残と合わない部分が 284,845 円ありました。

これを樋口副会長が見つけていただいています。大変な作業だったと思いますが、87年間で 284,845 円ですから誰一人傷つけることなく、悪者を作ることなく、このように後藤年度で処理できたことは幸いだったと思いますし、87年間の先輩方の能力の高さを知ったこととなります。これは、多分ですが、年度が終わって報告書を出した後にいろいろな請求書が来て、出してしまったゆがみがこれだったのではないかと推察しておりますが、資料がないのでここは分かりません。現時点での支払いですとその年度で処理されていますが、これは違うので87年間の中で、これだけ何かがあったのではないかと推察されます。

皆さまの名誉を守るためにも、今回くどくどと説明させていただきました。ありがとうございます。

2023-2024 年度会長 後藤 公貴直前会長

ご説明は以上です。時間も差し迫っておりますが、質疑のある方がいらっしゃれば、お受けします。

よろしいですね。もし、詳しく知りたい方がいらっしゃれば、樋口君までご連絡をいただくと幸いです。大切なのはこれから先、未来です。私たち三役と甲賀先生とともに、今後財務担当を引き受ける方、幹事さんが中心ですが、その方にもわかりやすく会計処理ができるように段取りをしております。また、甲賀先生の所の担当者の方にもこの件をもらさずお伝えしておりますので、積立金そして、日々動いているお金について双方が理解して進めて行く建付けになっておりますので、これから幹事をされる方、特に横田君、ご安心ください。

ということで、一年間大変お世話になりました。ありがとうございます。

今年度中間報告 東堂 光春幹事

まず、予算の進捗率です。現在、ご報告できるのは10月末締めまでのもので、33%の消化となっております。会費納入ですが、皆さまのご協力をもちまして97.1%の入金をいただいております。若干名、未納の方がおりますので個別に対応させていただいており

ます。

事業費の収支です。33%の進捗率で、収入合計が16,043,405円、予算に対して254,129円のプラスです。これは、新入会員の増があってプラスとなっています。

支出は9,472,207円、前年比102%で皆さまにお願いした会費の値上のお陰があってほぼ同水準で推移しております。

今後も円滑な運営をしてまいりますので皆さまのご協力をお願いいたします。また、下期の会費の納入も来月から順次お願いしてまいりますので、速やかな納入のご協力をお願いいたします。

以上となります。

議長 高橋 直人会長

東堂幹事、ありがとうございました。皆さまの拍手をもちまして承認をいただければと思います。

(拍手)

ありがとうございます。全会一致のご承認とさせていただきます。

以上をもちまして本日の議案は終了となります。皆さまのご協力により円滑に進行することができました。ありがとうございました。

以上をもちまして、議長の任を解かせていただきます。本日はありがとうございます。

司会

これをもちまして年次総会を閉会させていただきます。皆さま、ご協力をありがとうございました。

本日、第2部として「ロータリー財団月間にちなんで」として開催する予定でしたが、時間の都合上、割愛させていただきます。

本日のニコニコ献金

■藤井 敬亮君 このたび、かねてより校正を続けていた本が発刊されました。読みにくい文章ですが、歴史に興味のある方は是非、お読みください。

■荒井 剛君 高知で行われたベストフレンドマッチ四国2024女子中学軟式交流大会で娘がランニングホームランを打ってくれました。

■邵 龍珍君 昨年11月に入籍していた息子が一年越しで結婚式を行うことが出来ました。

■篠原 信雄君 誕生日11月24日

今年度累計 196,000円